

アイデアソンのテーマと課題

「困った時に助け合うサービスをつくる」

どんな時、何に困るの?



A 乳児ママ



B 視覚障害者



C車いす利用者



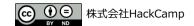
D 訪日外国人



E ビジネスマン



さまざまな人にとって 共通してみられた課題 から、助け合いを考える!



わからない a

それが、何なのかわからない

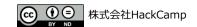
課題のあるシチュエーション例



- スーパーで傷んでいる野菜がわからない
- コンビニで手にとったパンの中身がわからない



日本の食べもの、何が入っているのかわからない



わからない b

そこに書かれていることが わからない

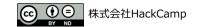
課題のあるシチュエーション例



日本語だけの看板は何が書いてあるのかわからない



- 初めていく食事処ではメニューの内容がわからない
- レシートに書いてある金額がわからないのでクレジットカードは不安



探せない a

どこに行けば良いか、 探し出せない

課題のあるシチュエーション例



A 乳児ママ

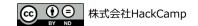
- 今、空いている授乳室はどこ?
- 子供を連れていても安心な食事処はどこ? (座敷がある/騒いでも大丈夫)



• 今、人が少ない場所はどこ?



抹茶味のチョコレートを 売ってる店はどこ?



探せない

自分に役立つ情報を 探すのが大変

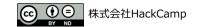
課題のあるシチュエーション例



- 私が、電車に乗れるタイミングはいつ? (係員がいるのはいつ?)
- 私でも乗れるエレベーターが、動いている最終時間は?



この子供達と一緒に移動しやすいルートは?



辿り つけない a

行く手を阻む壁がある

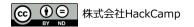
課題のあるシチュエーション例



- 段差があって、行きたいお店に入れない
- 段差があって降りられず、来た道を引き返す
- 新幹線に乗るのは大変



• ベビーカーと子供を抱え、階段を使うのは大変





ここで合っているか、 わからない

課題のあるシチュエーション例



- 近くまで来ても、最終目的地に到達したことを確かめられない
- 電車の出発ホーム、何番線なのか数字で案内されないと確信がもてない



・この電車に乗っていて、目的地に行けるのか不安